

■工学院大学・朝日カレッジ 03-3340-1457 (日曜祝日除く 9:00~19:00)

富士山で、世界の大気 を考える

江戸川大名誉教授・土器屋 由紀子

<講義の内容>

本州のほぼ真ん中に、美しく屹立した孤立峰である富士山(3776m)は、日本で最も高い山です。周りに山がなく、上空の強い風(自由大気)の中にあるため、アジア大陸からの汚染物質が、最初にキャッチできる場所であることを意味し、事実、シベリアから飛んできた森林火災のススや、中国大陸からの黄砂などが観測されています。富士山の永久凍土の温暖化の研究も、進んでいます。無人化された富士山測候所を借り受けて、「富士山測候所を活用する会」を立ち上げた1人でもある講師が、観測を通じて得た貴重なデータに基づいて、「富士山の環境」について語ります。山頂で浴びる宇宙線、酸性雨、高山病などにも、話は及びます。



- 日時 2010年4/17、5/15、6/19
全3回、土曜日 午後3時~4時半
- 受講料 2,000円/各回(税込)
工学院大学生:500円/各回(税込)
- 場所 工学院大学新宿キャンパス 中層棟4階
(裏面地図を参照ください。学内では、赤エレベータ
をご利用ください)

<お問い合わせ & お申込み>

工学院大学エクステンションセンター

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

TEL:03-3340-1457(月~土9:00~19:00)

FAX:03-3342-3150

*ファクシミリでお申込みの方は、

講座名、お名前、ご住所、お電話番号をお知らせください。

